

和歌山縣報

第千百十二號

明治四十四年十月六日

○縣令

○和歌山縣令第四十九號

明治三十五年十月和歌山縣令第百四十九號和歌山縣漁業取締規則左ノ通改正ス

明治四十四年十月六日

和歌山縣知事 川村 竹治

和歌山縣漁業取締規則

- 第一條 左ニ掲クル漁業ハ知事ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス但シ專用漁業免許ヲ得タル者及入漁者ハ其ノ漁場ニ限リ許可ヲ受クルヲ要セス
- 一 棒受網漁業及持網漁業
 - 二 鞆繩抄網漁業(方言ウカリ形網又ウナワ網)
 - 三 鯛流網漁業(一名底流網)
 - 四 鱒流網漁業
 - 五 秋刀魚流網漁業(一名サイワ刺網)
 - 六 鯨流網漁業、鱒流網漁業及狗母魚流網漁業
 - 七 鱈流網漁業(一名鱈刺網)及さばら流網漁業

紀元前
面全體
月、月正

蝦

魚

- 八 免許漁業ニ該當セザル四艘張網漁業及八田網漁業(方言鯉追掛網又三艘張網)
 - 九 南北網漁業及平敷網漁業
 - 十 飼取網漁業
 - 十一 巾着網漁業及揚繰網漁業
 - 十二 縛網漁業及組縛網漁業(方言藁網)
 - 十三 鮎兒網漁業(方言アイナゴ網)
 - 十四 コマセ打瀬網漁業及コマセ手繰網漁業(方言アミシヤコ曳網、アメゴ曳網又コマセ曳網)
 - 十五 蝦漕網漁業及雜魚漕網漁業
 - 十六 手繰網漁業(方言瀬戸曳網)及アナゴ網漁業
 - 十七 打瀬網漁業
 - 十八 鯛五智網漁業及舒五智網漁業
 - 十九 桁網漁業(貝巻網ヲ含ム)
 - 二十 火光ヲ利用スル網漁業
 - 二十一 鮪壺漁業及飯鮪亞漁業
 - 二十二 銃殺漁業(捕鯨ヲ除ク)
 - 二十三 鵜飼漁業
 - 二十四 珊瑚網漁業
- 第二條 漁業法施行規則第五十條第一項各號ノ漁業ヲ爲ス者ハ本則第三條第四條第五條第二項但書第六條乃至第十一條及第二十九條ノ規定ニ依ルヘシ

第三條 漁業ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ一漁業毎ニ左ノ事項ヲ申請書ニ記載シ知事ニ差出スヘシ

一 漁業ノ名稱

二 漁獲物ノ種類

三 漁業ノ場所

四 漁業ノ時期

五 許可ノ期間

六 漁船及漁具ノ數

七 従業者員數及担当者住所氏名

前項ニ定メタルモノハ外必要アリト認ムルトキハ漁具ノ構造及使用方法書ヲ提出セシムルコトアルヘシ

第四條 漁業ノ許可期間ハ潜水器漁業ニアリテハ一年以内其ノ他ノモノニアリテハ五年以内トス

但シ第十一條ニ依リ許可ヲ停止シタル期間ハ許可期間ニ算入セス

第五條 漁業ノ許可ヲ與ヘタルトキハ一漁業毎ニ鑑札ヲ交付ス

漁業ノ許可ヲ受ケタル者其ノ漁業ヲナストキハ鑑札ヲ携帯スヘシ但シ第六條第二項第八條及第九條ニ依リ許可又ハ第七條ニ依リ鑑札ノ再下付申請中ノ者ハ市町村長ノ証明書ヲ携帯スヘシ

第六條 鑑札ハ讓渡共有又ハ貸與スルコトヲ得ス

家督相續者カ引續キ被相續者ノ漁業ヲ爲サムトスルトキハ三十日以内ニ其ノ許可ノ申請ヲナスモノニ限リ許可ノ處分ヲ受クルマテノ間其ノ漁業ヲナスコトヲ得

第七條 鑑札ヲ亡シ又ハ汚損毀壞等ノ爲文字不分明トナリタルトキハ其ノ事由ヲ具シ再下付ヲ

知事ニ申請スヘシ但シ亡失ノ場合ノ外其ノ舊鑑札ヲ添付スヘシ

第八條 許可ヲ受ケタル漁業ノ場所若ハ漁業ノ時期其ノ他鑑札ノ記載事項ヲ變更セムトスルトキハ鑑札ヲ添ヘ變更許可ヲ知事ニ申請スヘシ

第九條 許可期間満了ノ後尙引續キ其ノ漁業ヲ爲サムトスル者ハ期間満了ノ日ヨリ少クとも二ヶ月前ニ其ノ事由ヲ具シ鑑札ヲ添ヘ更新許可ヲ知事ニ申請スヘシ

第十條 許可ヲ得タル漁業者死亡シ又ハ廢業若ハ許可ノ効力消滅シタルトキハ三十日以内ニ其ノ旨ヲ届出テ鑑札ヲ返納スヘシ但シ死亡ニ係ルモノハ戸主又ハ同居ノ家族ヨリ本文ノ手續ヲ爲スヘシ

第十一條 水産動植物ノ蕃殖保護其ノ他公益上必要アリト認ムルトキハ漁業ノ許可ヲ制限シ停止シ又ハ取消スコトアルヘシ

本則其ノ他漁業ニ關スル法令ノ規定ニ違背シタルトキ亦前項ニ同シ

漁業ノ許可ヲ受ケタル日ヨリ一年以内ニ着手セサルトキ又ハ引續キ二年間休業シタルトキハ其ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ但シ知事ノ認可ヲ經タルモノハ此ノ限ニ在ラス

第十二條 漁業者ニ非サル者ハ左ニ掲ケル漁具漁法ニ依ルノ外水産動植物ヲ採捕スルコトヲ得ス

- 一 抄網一名撫網
- 二 はせ、さす及川魚ノ舟釣
- 三 一般徒歩釣
- 四 徒歩使用ノ投網及小鷹網
- 五 徒歩使用ノ父手網及四手網

蝦

大南

六 徒歩ノ蝦蟇

七 干瀉採介(器具器械ヲ使用スルモノヲ除ク)

第十三條 左ニ掲クル水産動物ハ之ヲ採捕シ又ハ製造販賣スルコトヲ禁止ス

一 真珠介(アコヤガヒ) 殻長徑二寸以下

二 鮑(アツビ) 殻長徑三寸以下

三 鰯兒(イナ) 体長五寸以下

四 鰻(ウナギ) 体長七寸以下

第十四條 左ニ掲クル水産動物ハ各其ノ下記ノ期間内之ヲ採捕シ又ハ其ノ採捕シタルモノヲ製

造販賣スルコトヲ禁止ス

一 鮎(アユ) 一月一日ヨリ五月三十一日マテ

二 龍蝦(イセエビ) 五月一日ヨリ八月三十一日マテ

三 鮑及トコブシ(ナガレコ) 九月一日ヨリ翌年二月末日マテ

四 真珠介(アコヤガヒ) 六月一日ヨリ八月三十一日マテ

五 牡蠣(カキ) 五月一日ヨリ九月三十日マテ

六 蛤(ハマグリ) 六月一日ヨリ九月三十日マテ

七 鮑(アツビ) 六月一日ヨリ九月三十日マテ

八 馬刺介(マカガヒ) 六月一日ヨリ九月三十日マテ

九 海鼠(ナマコ) 四月一日ヨリ七月三十一日マテ

十 石花菜(タマケサ) 九月一日ヨリ翌年三月三十一日マテ

蝦

十一 海藤(ラソト) 八月一日ヨリ翌年二月末日マテ
 十二 馬尾藤(ホソダタラ) 一月一日ヨリ六月三十日マテ
 十三 平藤(アサモ) 一月一日ヨリ六月三十日マテ
 第十五條 左ニ掲クル漁具ハ各其ノ下記ノ期間内之カ使用ヲ禁止ス
 一 手繰網 八月一日ヨリ九月三十日マテ
 二 漕網(蝦漕網ヲ除ク) 八月一日ヨリ九月三十日マテ
 三 粘兒曳網 十月一日ヨリ翌年二月末日マテ
 四 罽兒手繰網 (方言たひこ曳網) 一月一日ヨリ四月三十日マテ

第十六條 左ニ掲クル漁具ハ日高郡日ノ岬ヨリ東牟婁郡縣界ニ至ルマテノ沿海ニ於テ各其ノ下記ノ期間内之カ使用ヲ禁止ス
 一 打瀬網 八月十一日ヨリ九月二十日マテ
 二 藻手繰網 四月一日ヨリ九月三十日マテ
 三 藻打瀬網 全上
 四 藻漕網 全上
 五 藻曳網 全上

第十七條 左ニ掲クル漁具及漁法ハ之ヲ禁止ス
 一 用水堰ヲ利用シテ漁業ヲナスコト
 二 流水ヲ堰止メ瀬乾ヲナスコト
 三 介殼ヲ使用シ又ハ灰類ヲ撒布シテ海藻ノ採取ヲナスコト

撒

川下
ラ脱ス

太

山
ラ脱ス

四 箱目鏡又ハ水目鏡ヲ使用シテ掛ケ釣又ハ錯突漁業ヲナスコト
五 船舶ノ航路及碇泊所ニ於テ石礫ヲ投シテ魚類ヲ威嚇スル漁業ヲナスコト

第十八條 左記場所ニ於テ毎年九月一日ヨリ翌年四月三十日マテノ間網目方五分以上ヲ有スル投網ヲ除クノ外他ノ漁具ヲ使用スルコトヲ禁止ス

一 海草郡紀ノ川口海面(附屬圖点線内ノ海面)
二 日高郡日高川筋天田橋ヨリ下流及全郡西川筋梓橋ヨリ下流海口ニ至ルマテ

第十九條 左記場所ニ於テ鰯掛釣漁業ヲ禁止ス

海草郡加大町友ヶ沖ノ島ト地ノ島トノ間中瀬戸ノ中央ヨリ海草郡椒村沖ノ島西端見通シ線ノ以東ニ於テ南ハ海草郡加太町ト全郡西脇野村トノ境ヨリ兵庫縣沼島南端見通シ線北ハ紀泉國境ヨリ兵庫縣津名郡志築山見通シ線トノ間ノ海面
前項中瀬戸ノ中央ヨリ海草郡椒村沖ノ島西端見通シ線以西ノ海面ニ於テ棒受網「持網」ヲ使用スル場合ニハ其ノ網入ノ場所ヨリ四十間以内

第二十條 左記場所ヲ禁漁區トナシ水産動植物ノ採捕ヲ禁止ス

日高川
上流 右岸川上村大字淺間字大津呂ト大字熊野川トノ境ヨリ
左岸川上村大字淺間字大出川原河井堰用材岩鼻ヨリ
下流 右岸川上村大字淺間字森脇
左岸川上村大字淺間字井ノ脇トニ介スル日高川中通稱編蝠岩マテ

第二十一條 左記場所ヲ毎年十月十一日ヨリ十一月十日マテ禁漁區トナシ水産動植物ヲ採捕スルコトヲ禁止ス

一 紀ノ川

上流 新六箇井堰ヨリ
下流 北島橋マテ

二 有田川

上流 右岸保田村大字下中島字前川箕島井堰ノ入口
下流 左岸保田村大字辻堂字北川續九番雜種地(元水神社)東ノ里道ヨリ
安歸橋マテ
郵便橋ヨリ

三 富田川

上流 郵便橋ヨリ
下流 右岸南富田村大字中ト大字兼トノ境界
左岸南富田村大字中ト中芝ト東富田村大字富田字藤藪トノ境界マテ

四 日高川

上流 右岸千津川合流口北角
下流 左岸野口村ヨリ藤井渡船場ヘノ甲道ヨリ
天田橋マテ

五 日置川

上流 右岸日置村大字矢田字中トト字奥地トノ境界
下流 左岸日置村大字矢田ト三舞村大字田野井トノ境界ヨリ
右岸日置村大字大古字下杣場ト字秋葉前トノ境界マテ
左岸日置村大字安宅ト大字埴野トノ境界

六 古塵川

上流 右岸高池町大字月野瀬字首ノ瀧ト字オノ谷トノ境界ヨリ
下流 左岸高池町大字月野瀬字川邊百八十一番山林ノ突端
右岸西向村大字古田岩淵谷ノ渡船場マテ
左岸高池町大字高池字洞通稱岩鼻マテ

第二十二條

定置漁業又特別漁業ノ保護區域ハ左記ノ通之ヲ定メ其ノ漁業中保護區域内ニ於テ同一漁獲物ヲ目的トスル網漁業及魚類ノ通路ヲ遮斷シ又ハ之ヲ他ニ誘導シ若ハ散逸セシムヘキ漁



使

業其ノ他ノ行爲ヲ禁止ス但シ漁具漁法又ハ土地水面ノ狀況ニヨリ其ノ區域ヲ減縮スルコトアル
ヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ都度之ヲ告示ス

一 臺網類漁業ハ片口ノモノニ在リテハ垣網ノ前面三百間以内垣網及敷網ノ後面各六十間以内
両口ノモノニ在リテハ垣網ノ側面各二百間以内敷網ノ後面六十間以内但シ大敷網ハ垣網ノ前
面六百間以内

二 出網類及建網類漁業ハ網ノ前面百五十間以内後面三十間以内

三 落網類樹網類漁業ハ垣網ノ側面各九十間以内側網ノ後面三十間以内

四 張網類漁業及釣築類漁業ハ袖網又ハ堰ノ両端ヲ貫通シタル線ヨリ前面六十間以内

五 第一種特別漁業ハ魚見所ニ於テ鯨ヲ發見シ一定ノ信號ヲナシタル後其ノ鯨ト網橋ニ至ルノ
間

六 第三種特別漁業及第四種特別漁業ハ漁場ノ側面及沖合各九十間以内但シ鯛地漕網及鯛船曳

葛網ノ漁場ノ沖合ハ何レモ葛繩ヲ使用スルトキニ限リ其ノ繩ト漁場トノ間

七 第六種特別漁業ハ網ノ前面百五十間以内側面及後面六十間以内但シ鰯敷網前面ハ魚見所又

ハ魚見船ニ於テ魚群ヲ發見シ一定ノ信號ヲナシタル後ニ限リ其ノ魚群ト網場トノ間

八 第七種特別漁業ハ漁場ノ周圍九十間以内但シ鱒飼付ハ六百間以内

九 第九種特別漁業ハ漁場ノ周圍六十間以内

前項ニ掲ケタル漁業二個以上相隣接シテ操業スル場合ニ於テ其ノ漁場距離規定ノ間數ニ充タサ
ルトキハ其ノ間隔間數ニ止メ共通ノ間數ハ双方ノ保護區域トス

第二十三條 養殖又ハ學術研究其ノ他特別ノ事由ニ依リ本則ニ於テ制限禁止シタル水産動植物ヲ

採捕シ若ハ制限禁止シタル漁具漁法ニヨリ水産動植物ヲ採捕セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シテ知事ノ許可ヲ受クヘシ

一 採捕ノ目的

二 採捕スヘキ水産動植物ノ種類名稱及豫定數量

三 採捕ノ場所及時期

四 採捕ノ方法

第二十四條 禁漁区内ニ在ル岩礁ヲ破碎若ハ除去セントスル者ハ其ノ目的方法ヲ記載シテ知事ノ許可ヲ受クヘシ

第二十五條

遺棄又ハ放流スル物質ニシテ水産動植物ニ有害ナリト認ムルトキハ之ヲ制限禁止セ

又ハ其ノ除害ニ適當ナル設備ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第二十六條 定置漁業區劃漁業及特別漁業第三種又ハ第四種ノ免許ヲ受ケタル漁業權者ハ第二十

七條ノ規定ニ依リ漁場標識ヲ建設スヘシ

漁場ノ標識ヲ建設セザルトキハ市ニ在リテハ知事ニ郡ニ在リテハ所轄郡長ニ届出テ検査ヲ受ク

ヘシ郡長ハ検査ノ上知事ニ報告スヘシ

第二十七條 漁場ノ標木ハ方四寸地上高サ五尺以上トシ漁場標識ノ四字及左ノ事項ヲ記載シ定置

漁業ハ其ノ基点ニ區劃漁業ハ其ノ主要ノ隅角ニ特別漁業ハ其ノ曳揚場又ハ曳寄場ノ兩端ニ建設

スヘシ

一 漁業ノ種類及名稱漁業時期

二 漁場ノ區域

三 漁業權者ノ氏名又ハ名稱

四 免許年月日及期間

前項ニ依リ難キ場合ニ於テハ其ノ標識ノ種類形狀及記載事項ヲ指定スルコトアルヘシ

第二十八條 水面ニ建設又ハ敷設ノ漁具其ノ他ノ工作物ハ其ノ漁業ノ廢業、休業、漁期終了、免許期間滿了又ハ免許無効ニ歸シタルトキハ三十日以内ニ之ヲ撤去スヘシ但シ公益上害ナキ場合ハ知事ノ許可ヲ受ケ之ヲ存置スルコトヲ得

第二十九條 漁業ニ關スル申請又ハ届出ハ其ノ住所地ノ市長又ハ町村長及郡長ヲ經由スヘシ但シ漁業登録令ニ依ル申請ハ此ノ限ニ在ラス

本縣内ニ住所ヲ有セサル者ハ其ノ住所地市町村長ノ居住證明書ヲ添付シ知事ニ差出スヘシ

二人以上共同シテ漁業ノ許可ヲ受ケムトスルトキハ内一人ノ代表者ヲ選定シ申請書ニ記載スヘシ

第三十條 第一條第十五條乃至第十七條ノ規定ニ違背シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留ニ處ス

第十二條乃至第十四條第十八條第十九條ノ規定ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス

前二項ノ場合ニ於テ犯人ノ所有シ又ハ所持スル漁獲物若ハ製品ハ之ヲ沒收シ其ノ情狀重キモノハ漁具ヲ沒收ス但シ犯人ノ所有シタル前記物件ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徴ス

第三十一條 第五條第二項第六條第一項第二十四條第二十六條第一項第二十八條ノ規定又ハ第二十二條第一項ノ禁止ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス

附 則

第三十二條 本則ハ發布ノ日ヨリ施行ス

第三十三條 明治三十五年十月縣令第四百十九號全三十三年四月縣令第三十一號全三十六年四月縣令第

三十八號全三十七年四月縣令第二十三號全三十八年九月縣令第四十一號全四十一年六月縣令第二十七

號及全四十三年九月縣令第四十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三十四條 本則第一條ノ漁業ニシテ舊規則ニ依リ許可ヲ要セザリシモノハ本則施行ノ日ヨリ二

ヶ月以内ニ其ノ許可ヲ申請シタル者ニ限リ許可ノ處分ヲ受クル迄ノ間從前ノ例ニ依リ漁業ヲ爲

スコトヲ得

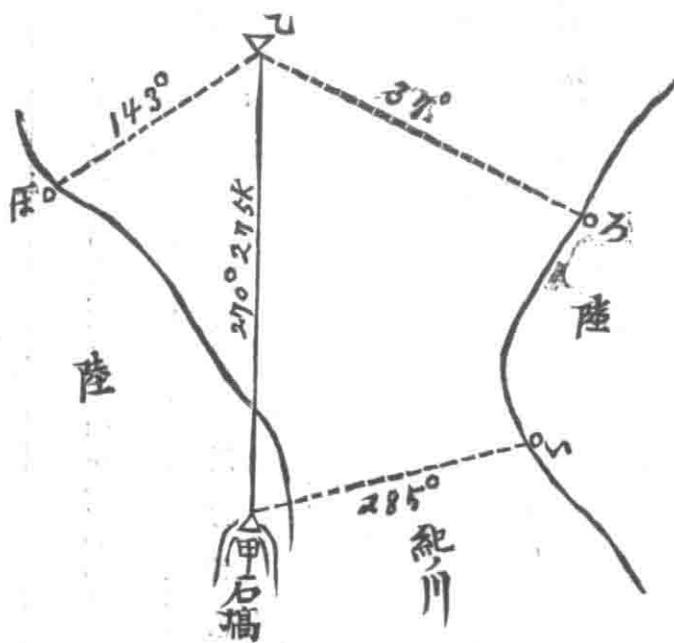
舊規則ニ依リ許可セラレタル漁業ニシテ其ノ許可期間尙滿了セサルモノハ本則ニ依リ許可セラ

レタルモノト看做シ其ノ期間仍効力ヲ有ス

位置

附屬紀ノ川口圖

- (乙) 基点ヨリ貳百七拾度ノ方位線
上貳百七拾五間
- (い) 甲基点ヨリ貳百八拾五度方位
線ノ陸地截点
- (ろ) 乙ヨリ參拾七度方位線ノ陸地
截点
- (は) 乙ヨリ百四拾參度方位線ノ陸
地截点



○告示

○和歌山縣告示第三百三十六號

明治四十四年十月本縣令第四十九號和歌山縣漁業取締規則ノ規定ニ依リ知事又ハ郡長ニ差出スヘ

キ願届書式及漁業鐵札、漁場標識雛形左ノ通相定ム

但明治三十五年十月本縣告示第三百二十八號及全月本縣告示第三百二十九號ハ之ヲ廢止ス

明治四十四年十月六日

和歌山縣知事 川村竹治

第一號

漁業許可願書

一 漁業ノ名稱 何々漁業

一 漁獲物ノ種類 何々

一 漁業ノ場所 別紙圖面ノ通

一 漁業ノ時期 自何月何日 至何月何日

一 許可ノ期間 何々年

一 漁船ノ數 何隻(又ハ何船何隻何船何隻)

一 漁具ノ數 何個(統)(何網何統)

一 從業者員數

一 漁業擔當者住所氏名

前記ノ通漁業許可相受度制別紙漁場圖相添此段相願候也

不用

鑑



不用

年月日

住所

氏

名

印

和歌山縣知事宛

(注意)

- 一 漁船ノ數ハ一隻ニテ一漁業ヲ營ムモノニアリテハ單ニ一隻トノミ記シニ隻以上ニテ一漁業ヲ營ムモノニアリテハ其ノ名稱及隻數ヲ記スヘシ例ハ網船二隻手船一隻ト記スルカ如シ
- 二 漁業擔當者住所氏名ハ出願者自ラ出漁シ其ノ漁業ヲ擔當スルモノニアリテハ記載ヲ要セザルモ否サルモノハ其ノ漁撈長又ハ船頭ノ住所氏名ヲ記スヘシ
- 三 二人以上共同シテ一漁業ヲ營ムモノハ連署ノ後ニ右代表者トシテ署名出願スヘシ

(第二號)

鑑札再下付(書換)申請書

一何年何月何日許可第何號 何漁業鑑札

前記ノ鑑札亡失(毀損)(汚損)致候付再下付(書換)相成度(毀損)汚損(鑑札相添)此段申請候也

年月日

住所

氏

名

和歌山縣知事宛

(注意)

- 一 亡失ノ場合ニアリテハ詳細ナル事由書ヲ添付スヘシ
- 二 改名若ハ轉居ノ場合ハ戸籍抄本又ハ市町村長ノ証明書ヲ添付スヘシ

(第三號)

漁業許可變更願書

一(漁業ノ場所)

別紙漁場圖ノ通

一(漁業ノ時期)

自何月何日ヲ自何月何日
至何月何日ヲ至何月何日

一(何々)

何々ナ何々ニ

前記ノ通變更ノ許可相受度鑑札(並別紙漁場圖(關係書類))相添此段申請候也

年月日

住 氏

名 印

和歌山縣知事宛

(第四號)

漁業許可期間更新申請書

何年何月何日許可第何號 何漁業

一更新期間 何ヶ年

前記ノ通更新許可相受度鑑札相添此段申請候也

年月日

住

氏

名 印

和歌山縣知事宛

(第五號)

漁業鑑札返納届

一何年何月何日許可第何號 何漁業
前記漁業何月何日廢業(許可期間滿了)(鑑札名義人死亡)致候間鑑札及返納候也

年月日

住

氏所

名印

和歌山縣知事宛

(第六號)

定置(區劃)(特別)漁業漁場標識建設届

一何年何月何日指令免許第何號何々漁業何々

前記漁場標識何年何月何日建設致候付御檢査相成度此段及御届候也

年月日

住

氏所

名印

和歌山縣知事(郡長)宛

山... (二) ... (三) ... (四) ... (五) ... (六) ... (七) ... (八) ... (九) ... (十) ... (十一) ... (十二) ... (十三) ... (十四) ... (十五) ... (十六) ... (十七) ... (十八) ... (十九) ... (二十) ...

漁業鑑札雛形

木製

表面

裏面

巾 二 寸 五 分

- 一 漁獲物ノ種類
- 一 漁業ノ時期
- 一 許可ノ期間
- 一 漁船ノ數
- 一 漁具ノ數

第 號
 何漁業許可鑑札
 住 所 氏 名
 擔當者
 從業者 何 名

長三寸五分

一 漁業ノ場所

一 條件又ハ制限

年 月 日

和歌山
縣烙印

漁場標識雛形

高₊地上五尺以上



| | | | |
|------------------|------------------|------|-------------|
| 左側 | 後 | 右側 | 前 |
| 存續期間 何ヶ年 | 明治 年 月 日 免許 | 漁場區域 | 何々漁業 何々漁場標識 |
| 漁業時期 自何月何日 至何月何日 | 住 漁業權者 氏 所 名(名稱) | | |

○和歌山縣告示第三百三十七號

左記ノ通定置漁業權ノ存續期間更新ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十四年十月六日

和歌山縣知事

川村竹治

一 帆築類漁業站轄掛

免許存續期間

明治四十四年十月廿二日ヨリ五ヶ年

漁業權者

山本龜吉

西牟婁郡三舞村大字田野井

○和歌山縣告示第三百三十八號

種牡牛検査法第二條ニ依リ左記ノ種牡牛ニ證明書ヲ下付シタリ

明治四十四年十月六日

和歌山縣知事

川村竹治

| 種牡牛證明書 下付年月日 | 種 | 類 | 年 | 齡 | 毛色 | 高サ | 所有者住所氏名 |
|-----------------|-----------------|---|---------------|---|----------|------|--------------------|
| 明治四十四年 九月十三日 | エーアシャー種 | | 明治四十二年 七月生 | | 白褐斑 | 四尺二寸 | 有田郡南廣村農會長 宮井重儀 |
| 同 | 同 | | 四 | 歳 | 白ニ赤 斑 | 同 | 同郡廣村農會長 栗原保太郎 |
| 九月十五日 | エーアシャー種 | | 同 | | 白褐斑 | 四尺七寸 | 同郡津木村大字下津木 久保岩楠 |
| 同 | アラウンスキス退 却雜種 | | 三 | | 歳黒毛 | 四尺三寸 | 同郡同村農會長 柳濶幸太郎 |

| | | | | | | | | |
|---|--------|------|-----|---|---|-----|--------|--------------------|
| 同 | 九月二十四日 | 同 | 同 | 五 | 年 | 黑白班 | 四尺六寸三分 | 同郡中之島村四一三 根田由三郎 |
| 同 | 九月二十三日 | 同雜種 | 同雜種 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡同村大字本脇 中村善一郎 |
| 同 | 九月二十二日 | 一回雜種 | 同雜種 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡宮前村大字手平 荒井音松 |
| 同 | 九月二十一日 | 和種 | 同雜種 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡中之島村四一三 根田由三郎 |
| 同 | 九月二十日 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡中之島村四一三 根田由三郎 |
| 同 | 九月十九日 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡中之島村四一三 根田由三郎 |
| 同 | 九月十八日 | 和種 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡中之島村四一三 根田由三郎 |
| 同 | 九月十六日 | 同雜種 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同郡中之島村四一三 根田由三郎 |

明治四十二年 九月二十一日 和種 四月生 黒毛 同 四尺三寸 同郡東野上村大字動木 中尾寛一郎

九月二十五日 エーアシャー種

明治四十年 八月生 白濃褐 四尺四寸 和歌山市岡山町一 堀 幸三郎

同 同雜種

明治四十年生 白ニ赤 同 同市小松原通三丁目 松下龍之助

同 セルシー種

明治四十二年 十一月生 淡灰褐 四尺 同

同 ホルスタイン種

同 黑白班 四尺七寸 五分 同

同 同雜種 五年 同 五尺 同市岡山町 並木 蓋

○和歌山縣告示第三百二十九號

土地收用法第九條ニ依リ送電豫備線架設備準ノ爲左記ノ土地ニ立入測量ヲ爲スコトヲ和歌山水力電氣株式會社ニ許可セリ

明治四十四年十月十六日

和歌山縣知事 川村 竹治

記

海草郡岡町村、宮前村、三田村、岡崎村大字西、安原村、龜川村、巽村、大野村、一圓
有田郡生石村大字上六川、下六川、黒松、五西月村大字西ヶ嶺、中嶺、有原、青田、烏屋城村大字小川、
長谷川、中井原、中野、市場、石垣村大字松原、修理川一圓

○和歌山縣告示第三百四十號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登録ス

明治四十四年十月六日

和歌山縣知事 川村竹治

第七五七號

伊都郡橋本町大字古佐田百三十二番地
和歌山縣平民

河内 初

明治二十四年九月生

○和歌山縣告示第三百四十一號

畜牛結核病豫防法第一條第二條ニ依リ明治四十四年十一月二十九日ヨリ東牟婁郡内ニ於ケル畜牛
検査ヲ行フ

明治四十四年十月六日

和歌山縣知事 川村竹治

○ 辭 令

○明治四十四年九月二十九日

兼職ヲ免ス

師範學校教諭兼舍監 額田フサコ

本年九月三十日執行縣會議員選舉伊都郡内投票所監視ヲ命ス

岡本良治

○明治四十四年九月三十日

兼職ヲ免ス 粉河中學校教諭兼舍監那賀郡粉河尋常高等小學校訓導

大上茂喬

依願免本官

那賀郡技手 景森繁松

年手當百圓ヲ給ス

師範學校醫 黒田涼造

和歌山縣履ヲ命ス

月俸拾貳圓ヲ給ス

知事官房文書係勤務ヲ命ス

任和歌山縣東牟婁郡書記

給十級俸

檢疫委員ヲ命ス

○明治四十四年十月三日

任和歌山縣伊都郡書記

給月俸拾八圓

田邊警察署兼務ヲ命ス

新宮警察署兼務ヲ命ス

和歌山縣有田郡吏員ヲ命ス

○明治四十四年十月四日

和歌山縣農業技手ニ任ス

月俸拾六圓ヲ給ス

内務部勸業課勤務ヲ命ス

和歌山縣土木技手ヲ命ス

月俸參拾五圓ヲ給ス

岡田光之助

高常春

巡查

和田寅太郎

宮崎好道

警部

菅野錚一

宇田鶴楠

西俊一郎

富永覺

渡邊忠助

○町村吏員ノ異動

○明治四十四年九月二十八日認可

| | |
|----------|-------|
| 伊都郡河根村助役 | 上野楠太郎 |
| 日高郡御坊町長 | 鹽路彦七 |
| 日高郡御坊町助役 | 田淵榮次郎 |

○彙報

○免職 粉河中學校教諭大上茂喬へ去月二十九日日本職ヲ免セラレタリ

○觀象

自九月廿八日至十月三日氣象

(和歌山測候所觀測)

| 種目 | 九月廿八日 | 九月廿九日 | 九月三十日 | 十月一日 | 十月二日 | 十月三日 |
|------|-----------------------|----------------|------------------------|----------------|----------------|----------------|
| 平均氣壓 | 七六二耗六 七五九耗四 | 七六三耗三 七五八耗七 | 七六一耗二 七五六耗〇 | 七五七耗九 七五九耗一 | 七五九耗四 七六二耗一 | 七六〇耗三 七五五耗三 |
| 平均氣溫 | 二〇度九 二三度八 | 二〇度五 二三度〇 | 一九度〇 二三度四 | 一八度六 二一度七 | 一九度五 二一度〇 | 一七度六 二三度一 |
| 最高氣溫 | 二四度三 二七度九 | 二四度四 二六度八 | 二一度一 二七度九 | 二〇度七 二四度六 | 二三度二 二六度八 | 一九度三 二六度〇 |
| 最低氣溫 | 一八度五 二〇度八 | 一八度九 一九度九 | 一六度三 二〇度六 | 一六度九 一六度九 | 一五度九 一六度九 | 一六度六 一八度〇 |
| 最多風向 | 北々東 北々東 | 北々東 西 | 北々東 南四 | 北々東 北東 | 東北東 北 | 北々東 南々西 |
| 平均風力 | 三米八 二米五 | 四米八 一米一 | 二米三 一米七 | 三米一 一米一 | 二米〇 二米五 | 一米九 一米〇 |
| 天氣 | 曇少雨 曇 | 曇晴 曇 | 曇微雨 晴小 | 曇后雨 曇 | 中晴微雨 曇 | 雨 雨 |
| 降水量 | 一〇耗一 二耗〇 | | 一耗三 一耗八 | 五耗七 〇耗八 | 九耗三 〇耗〇 | 一耗九 四三耗七 |
| 記事現象 | 早朝雷雨午后四時 三十七分十七秒微震 | 午后日暈々映ス | 晝間小雨午前九時 五十二分三十五秒微震 | 晝間微雨 | 晝間降雨 夕刻微雨 | 終日降雨南寄ノ暴風吹ク |

第一二二號 明治四十四年十月六日 (第三編 觀象部) 二七

縣報千而十号防録ハ

縣令牙四十九号、告示牙三而三十六号迄七拾部
勸業課、印刷中、出而印刷物ハ全編ハ全部交
付有批ハ十二

右取翠白者形人

明治四十四年十月五日印刷
明治四十四年十月六日發行
(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休賀町六番地 宗七
印刷所 和歌山市北休賀町六番地 宗七
關活版部